

聖霊降臨節第 20 主日(世界聖餐日・世界宣教の日)礼拝

2021年10月3日 10:30

日本基督教団 代々木上原教会 礼拝堂

司式:中村吉基牧師

奏楽:ヒムプレーヤー

前 奏

招 詞 ヨハネの黙示録 3 章 20 節

見よ、わたしは戸口に立って、たたいている。だれかわたしの声を聞いて戸を開ける者があれば、わたしは中に入ってその者と共に食事をし、彼もまた、わたしと共に食事をするであろう。

讃美歌 16 番(われらの主こそは)

聖書朗読

旧約聖書 創世記 12 章 1～3 節

1 主はアブラムに言われた。「あなたは生まれ故郷／父の家を離れて／わたしが示す地に行きなさい。2 わたしはあなたを大いなる国民にし／あなたを祝福し、あなたの名を高める／祝福の源となるように。3 あなたを祝福する人をわたしは祝福し／あなたを呪う者をわたしは呪う。地上の氏族はすべて／あなたによって祝福に入る。」

新約聖書 使徒言行録 4 章 32～37 節

32 信じた人々の群れは心も思いも一つにし、一人として持ち物を自分のものだと言う者はなく、すべてを共有していた。33 使徒たちは、大いなる力をもって主イエスの復活を証しし、皆、人々から非常に好意を持たれていた。34 信者の中には、一人も貧しい人がいなかった。土地や家を持っている人が皆、それを売っては代金を持ち寄り、35 使徒たちの足もとに置き、その金は必要に応じて、おのおのに分配されたからである。36 たとえば、レビ族の人で、使徒たちからバルナバ——「慰めの子」という意味——と呼ばれていた、キプロス島生まれのヨセフも、37 持っていた畑を売り、その代金を持って来て使徒たちの足もとに置いた。

祈 禱

説 教 「心と思いを一つにして」

中村吉基牧師

祈 禱

讚美歌 409 番(すくいの道を)

聖 餐

献 金

(礼拝当番による祈りに続いて「主の祈り」をささげましょう。)

天にまします我らの父よ。願わくは御名(みな)をあげさせたまえ。御国(みくに)を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も 与え
たまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦(ゆる)すごとく、我らの罪をも赦したまえ。
我らを試(こころ)みにあわせず、悪より救いいただいたまえ。国と力と栄えとは、限りなく汝(なんじ)
のものなればなり。アーメン。

祝 禱(派遣と祝福)(ご無理のない方はご起立ください)

後 奏

報 告